

■モロッコ：世界銀行、集光型太陽熱発電に5億ドルを融資

2014年10月1日付の記事によると、世界銀行はモロッコの太陽エネルギー庁（MASEN）に集光型太陽熱発電所（CSP、35万kW）の建設に5億1,900万ドルの融資を承認した。これは、Noorプロジェクトの一環で、2013年5月に建設が開始されたトラフ型CSP（16万kW）に隣接して、トラフ型CSP（20万kW）とタワー型CSP（15万kW）を建設するものである。これらが完成すれば、1サイトとしては世界最大のCSPとなる。モロッコは、輸入した化石燃料による発電電力と他国からの輸入電力で需要の多くを賅っている。なお、政府は、2020年までに電力の20%を再生可能エネルギーで賅うという方針を打ち出している。